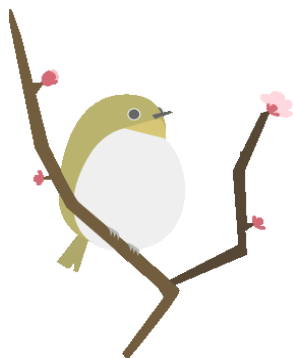


『さいせき・函館』… 20140300号



ソチ五輪が終わるのを待っていたかのような、ロシアによるウクライナ南部クリミア半島問題が起こりました。住民投票でロシアへの編入が承認されたようです。こんな事ってあっていいのでしょうか。許されない事です。その点、日本は大丈夫なのでしょう。周辺の国々の皆さんが妙に苛立ってきているような気がしています。国内でも信じられない殺人事件等が発生して、何だかテレビで流れるニュースが東北震災以降バーチャル的に見てしまっている気がしてなりません。神経が麻痺しているのでしょうか。人の痛み、感情はもろいモノですね。だから集団で寄り添いながら助け合う心が育まれて社会が成り立つ事になります。その中で利己主義思想を持ったモノは集団から排除されるのが道理。当会も仲良く平和的にそれぞれの国益と国土を尊重

して行きたいと思います。クリミア問題が各地で雪解けと同時に起こらないことを願う、春の陽気です。

◇一般社団法人・日本砕石協会の動向

- ①「平成24年経済センサス活動調査報告、第五巻鉱業、採石業、砂利採取業に関する集計」の販売に関してこの度、総務省統計局より同事業に関しての詳細基礎調査本が発刊されました。そんなモノだれも買わないと思いますが、一応お知らせします。気になる方は、支部にご連絡を。
- ②砕石に関するJISが、2月25日付けで改定がありました。当会では、第三者機関に委託試験を行っている事業所が大方で直接的に関係はないと思いますが、気になる方は本部ホームページを参照下さい。

◇北海道砕石協同組合連合会・(社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

- ①第2回建設資材対策北海道地方連絡会が2月27日に開催されました。平成25年度骨材需給状況について平成26年度骨材需要見込みについて意見交換をしてきたそうです。詳細内容については、別紙にて報告致します。
- ②北海道森林管理局の林道・木材生産担当官が協会に来て平成26年度の骨材需要の説明をされたそうです。具体的内容については、これも別紙にて記載致します。
- ③軽油引取税と労働保険料に関する件ですが、3月26日東京本部にて理事会が開催されます。その際に岡本本部長から提案して詳細を後日、各支部に報告するかたちになっています。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

- ①3月17日北海道砂利工業組合・函館支部の瀧澤支部長と斉藤副支部長さんの要請で懇談を組合事務所で平沼と佐藤が対応致しました。主旨は、骨材価格の積算価格アップに向けて活動を共同で行いたい。ゾーンの単価と販売に関して、詳細な協議を時間をかけて行いたい。等の意見交換をさせて頂きました。今後の流れについては、理事会に図り進めて参ります。また、全体的方向性については、総会時にご意見を伺って参ります。互いに共同できることは提案協議して参りたいと考えています。
- ②渡島総合振興局・桧山振興局の商工・林務関係で移動等の情報がありましたら、支部の方にご連絡頂きたいと思います。
- ③3月に入り大夫、春めいて参りました。少ない少ないと言っていた雪も、結果的には昨年と同量程度の積雪となった場所もありました。各事業所に於いては、融雪作業等も進み、それに伴い濁水発生。ダンプトラックによる泥はね。事業所出入り口等の土砂飛散の整理と苦情の多く出る期間になっています。交通安全はもとより各社に対しては、十分に注意して新年度を迎えて頂きたいと思います。
また、境界杭・認可許可看板・安全掲示板・侵入防止策等の場内整備についても確認して頂き、整備・修繕をお願い致します。…今まで書いたことがない事を書くと言うことは、書くだけ言われています。
- ④総会に向けて皆さんの意見を集約しています。皆さんの貴重な会費納入で当会は運営されています。貴重なご意見と躍進的な考えを言えるのは、今です。…しかし、あまり難しい事は言わないで下さい。

※組合に対してのご要望・ご意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。
吉田が敏速に対応致します。よろしくお願い致します。